

約8年の開発期間を経てキリン独自技術^{※1}により実現した、無糖でおいしいミルクティーを
日常の新たな選択肢へ！

「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖 ミルクティー」 発売初日で早くも販売数量 500 万本を突破！

～発売初日で3ヶ月間の販売予定数量の約8割を達成～

キリンビバレッジ株式会社（社長 吉村透留）が3月7日（火）に新発売した「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖 ミルクティー」の販売数量が、発売初日で早くも500万本を突破し、3ヶ月間の販売予定数量の約8割を達成しました。

※1 特許出願済み

<好調の要因>

① 「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖 ミルクティー」に対するお客様の高い期待

発売前から SNS を中心に、「無糖のミルクティーって、どうして売ってないのかと疑問に思っていた」「無糖派だから、飲料の選択肢が増えてうれしい」など多くの期待の声が寄せられ、Twitter のトレンドにも掲載されました。また、発売初日の SNS 上の発話量はリツイートも含めて 25,000 件を超えるなど、大きな話題になりました。

② 「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖 ミルクティー」を通じた、飲料としての新たなおいしさの発見

ミルクティー市場は有糖のものが多数を占めているため^{※2}、「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖 ミルクティー」を飲んだお客様から、スッキリとした味わいに驚きの声を多くいただくとともに、「毎日飲んでも飽きない」「ゴクゴク飲める」「こういうのを求めている」など、「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖 ミルクティー」を通して飲料としての新たなおいしさを発見し、体感いただいています。

※2 インタージ SRI+ 2021 年ドライ推計販売規模（金額） ミルクティー内フレーバー構成比

●キリン独自技術の製法について

ミルクなどの乳原料には糖類が含まれている中、飲みごたえのあるおいしい無糖のミルクティーを作るため、「無糖」と言える基準内^{※3}で糖類が少ない乳原料を厳選し、これに合う最適な原料を組み合わせました。なお、本製法については特許出願済みです。

※3 食品表示法において、飲料の場合、「糖類を含まない旨の表示の基準値」である 100ml あたり糖類が 0.5g 未満であれば「無糖」と基準を定めている



③ ミルクティーの飲用シーン拡大の可能性

当社の事前調査によると、本商品は、「キリン 午後の紅茶 ミルクティー」と比較して、工作中や甘い食べ物を食べる時など幅広いシーンでの飲用意向があることが分かりました。本商品発売により、無糖飲料の新しい選択肢の一つとして、ミルクティーの飲用シーンが広がる可能性があることが伺えます。

キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよここびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

1.商品名	「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖 ミルクティー」
2.容量・容器	500ml・ペットボトル
3.発売地域	全国
4.発売日	2023年3月7日（火）
5.価格（消費税抜き希望小売価格）	160円

以上